

第93回 希望の ひかり

国際リニアコ
ライダー（ILC）
計画の各種最新情
報をお届けします

市と国立天文台水沢VLBI観測所は、地元の小中学生にILC計画や宇宙・天文学への関心を高めてもらうため、感染症対策を取った上で「出前授業」を実施しています。昨年度は、新型コロナウイルス感染症により実施を見合わせましたが、7月19日に本年度初となる「キラリ☆奥州市天文教室」を黒石小学校で開催しました。

出前授業では、5・6年生の児童たちに国立天文台水沢VLBI観測所の秦和弘先生が「ブラックホールって何だろう？」と題した授業を行いました。秦先生は天文学分野の大き



分かりやすく解説をする秦先生

な成果として知られているブラックホールの姿を撮影した国際研究プロジェクトEHT（イベント・ホライズン・テレスコープ）の一員であり、授業では児童へ模型を使いながらブラックホールについて分かりやすく解説しました。児童たちは、普段は聞くことのない話に興味津々で、「ブラックホールは壊すことがで



スーパーボールなどを使った実験

きるの？」「ブラックホールには出口はあるの？」と質問を投げ掛けていました。授業の最後には秦先生から児童たちへ、「宇宙の研究も普段みんなのしている勉強も同じもの。わくわくする気持ち



【ILC紹介動画】



ワークショップ TNGRを 開催

市は、将来を担う世代や地域の協働の新たな担い手の視点から、まちづくりへの課題解決策を探るため、7月15日市役所本庁で市総合計画後期基本計画策定及び今後の総合戦略推進に向けたワークショップ「TNGR」を開催しました。今回はその内容をお伝えします。

■問い合わせ 本庁政策企画課企画推進係（☎34-2125）

課題解決でTNGR

ワークショップに参加したのは、市と「地方創生の推進に関する包括連携協定」を締結している企業の職員、「協働のまちづくりアカデミー」の修了生、市職員らの25人。参加者は4つの班に分かれ、与えられたテーマの課題解決に向けて話し合いました。それぞれの班より出された主な意見は次のとおりです。

1班・テーマ

「安定した雇用と新しい産業の創出」
・若者の視点で集える場所、働ける場所、魅力のある場所



積極的に発言する参加者

が必要

【課題解決に向けた取り組み】

- ・市内企業の働ける場所を首都圏向けに発信
- ・藤原の郷でのコスプレフェスを一大イベントにして、全国各地から参加者を募る
- ・水沢駅通り活性化のためIT企業を誘致する。空き店舗を有効活用し、人を雇う、人が集まる場所とする

2班・テーマ

「出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ」

【現状の課題】

・出会いの場が少ない。デートスポット、社交の場がない

【課題解決に向けた取り組み】

- ・キャンプなどアウトドアで自然を楽しみながらのイベントの開催
- ・若者から都市伝説を聞き取りし、市内に新たなデートスポットを設定

3班・テーマ

「体験を通じた奥州ファンの開拓」

【現状の課題】

・市の魅力を知る機会が少ない

4班・テーマ

「地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現」

【現状の課題】

・人口が流失している。仕事の選択肢が少ない

【課題解決に向けた取り組み】

- ・利便性を高めるため、コンパクトシティを進めるべき
- ・犯罪や事故など少ない地域であることを首都圏などにPRし、人を呼び込む



たくさんの意見が出されました

未来へTNGR

今回のワークショップは初の試みでしたが、幅広い年齢層やさまざまな職種の方から、たくさんのご意見をいただくことができました。市では、今回のご意見を総合計画後期基本計画策定の参考にすると、より良いまちづくりを目指していきます。また、ワークショップを通して、新しい「つながり」がたくさん生まれました。今後このような意見交換の場を継続的に開催して意見を伺い、人と人との「つながり」を大切にしていきます。



まとめた内容を発表しました



涼しい秋が待ち遠しい季節となりましたが、いかがお過ごしですか。

7月13日、米大リーグのオールスター戦が開催されました。大谷翔平選手は、前日のホームラン競争に日本人として初の出場。惜しくも1回戦で敗退となりましたが、清々しい表情で対戦相手をた

たえる姿に、こちらも爽やかな気持ちになりました。また、翌日のオールスター戦では、1番指名打者・先発投手として、大リーグの歴史上、初めての二刀流での出場となり、見事に勝利投手となりました。投打において、心から野球を楽しんでいる姿を見ることができ、大変うれしく思いました。シーズン後半の活躍も楽しみにしています。

大谷翔平選手ふるさと応援団で募集した新規応援活動の

入賞アイデアが決定し、市の特産品である南部鉄器風鈴に、大谷選手の応援メッセージ入りの短冊を付けるアイデアが最優秀賞に輝きました。先月下旬より、水沢江刺駅と水沢駅に設置されている風鈴の短冊が応援メッセージに付け替わり、涼しげな音色を響かせていますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

7月31日、江刺甚句まつりの踊り・お囃子合同披露会に出席し、今年の42歳年祝連「紫彩仁」による華やかな演舞を拝見しました。まつりは縮小しての開催となりますが、来月の本番でも熱い思いを届けてほしいと思います。

県中学総体が開催され、前沢中のバドミントン男子が2大会連続優勝、水沢南中のソフトテニス男子と胆沢中のバレーボール女子がそれぞれ初優勝を成し遂げたのはじめ、団体個人で多くの選手が入賞しました。東北大会や全国大会での、さらなる飛躍を期待しています。

奥州市長 小沢昌記